

ナラシめ 例文

場面	登場人物	だれが、何をするか。
1	(タクシー運転手)松井さん お密のしきし	<ul style="list-style-type: none"> ・松井さんがお密のしきしをタクシー」のせぬ。 ・松井さんが車にひよどる、こなかの母親から送られた夏みかんの話をすく。
2	松井さん (大つた)おまわりさん	<ul style="list-style-type: none"> ・松井さんが車道の田ご迷ひ所に駆けこむりながら、中のちようだじがしてしまひ。 ・おまわりさんが、松井さんをじぱい覗ながい通りすがり。 ・松井さんがちよのやわらに田ご迷ひ所の中に夏みかんを入れる。
3	松井さん (おかげのかわいい) 女の子 男の子 お母さん	<ul style="list-style-type: none"> ・松井さんが車に戻るび、女の子が松井さんの車のひいてこな。 ・女の子が菜の花横丁へ行きたがぬ。 ・男の子がお母さんの手をひきあひながら田ご迷ひ所に駆けこむる。 ・それを聞いた女の子が「早く行つて」と叫び。 ・松井さんがあわててタクシーを走り出す。
4	松井さん (たゞさんの白いさゆう)	<ul style="list-style-type: none"> ・松井さんが、男の子が田ご迷ひ所を開けたと他のひとを想ひつてわらう。 ・松井さんが、後にこのせつこた女の子がこなじりと駆けいへ。 ・松井さんが、小わな団地の前の小わな野原に飛んでこぬひめのせ、ほんやり見る。 ・松井さんが「よかいたな」「よかいたな」ところの顔を體へ。